

● 3月6日(日) プログラム

すべてのカテゴリーで発表10分, 質疑応答3分, 切替2分です.

公募研究プロジェクト報告(座長:鈴木慶子先生)

10:00—10:15

体操授業指導者の指導観に関するインタビュー調査研究

○前原千佳(筑波大学大学院), 木内敦詞, 堀口文, 稲垣和希(筑波大学)

学会コード 804 (指導者関連)

実践報告(座長:鈴木慶子先生)

10:15—10:30

発表用の体操づくりについての考察——30 cm G ボールを使った体操の事例——

○亀田まゆ子(東京藝術大学)

研究発表(座長:宮尾夏姫先生)

10:40—10:55

運動を用いた乳児の寝かしつけに関する研究——リズム体操と屋内外歩きを比較して——

○檜皮貴子(新潟大学), 井上咲子(新潟大学大学院), 長谷川聖修(筑波大学)

学会コード 1001 (体操実施効果の検証)

10:55—11:10

カンボジア体育教育の現状と課題——体育教員養成学校 NIPES での活動について——

○大友康幹（日本体育大学），小柳将吾（日本体育大学）

学会コード 1001（体操実施効果の検証）

11:10—11:25

京都府を中心に展開する介護予防音楽体操の至適テンポの研究——新型コロナ禍での動画公開の制作過程の検証——

○吉中康子（京都先端科学大学）

学会コード 1004（介護予防の検証）

11:25—11:40

COVID-19 パンデミック下のステイホーム期間における大学生の体力・運動能力の経時変化

○板谷厚（北海道教育大学）

学会コード 709（日常生活習慣の変化）

11:40—11:55

日本におけるデンマーク体操の普及に関する一考察——1931年から現在まで——

○早野耀子（自由学園最高学部）

学会コード 204(体操の歴史)